

入学試験要項 2025

2025年4月 新コース開講予定

帝京大学大学院

Teikyo University Graduate School

■医療技術学研究科 看護学専攻(博士前期課程)

(看護学研究課程)

・研究者コース

(高度実践看護師課程)

新・専門看護師(CNS)コース 精神看護(認可申請中:一般社団法人 日本看護系大学協議会)

新・診療看護師(NP)コース (認可申請中:一般社団法人 日本NP教育大学院協議会)

目次

1. 出願から入学までの流れ 1
2. アドミッション・ポリシー 1
3. 募集人員および出願資格・要件 2
4. 事前相談・長期履修 3
5. 入学試験・出願書類 4

個人情報の取扱いについて

出願においてお知らせいただいた個人情報(氏名、住所等)は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者(以下、「受託業者」という)にて行います。業務委託に際し、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供する事があります。詳細については、本学ホームページにてご確認ください。

安全保障輸出管理について

帝京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「帝京大学 安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出、技術の提供、人材の交流に関して必要な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育を受けられない場合がありますので、入学願書の提出の前に指導希望教員と相談するなど、出願にあたっては注意してください。なお、入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する旨の誓約書に署名していただきます。

1. 出願から入学までの流れ

(1) アドミッション・ポリシーの確認

アドミッション・ポリシーを確認してください。



(2) 募集人員、出願資格・要件、納入金、入学試験の確認

志望する専攻・課程・コースの募集人員、出願資格・要件、納入金、入学試験を確認してください。
なお、出願資格によっては、出願手続き前に入学資格審査を受ける必要があります。



(3) 事前相談

出願前に必ず事前相談を受けてください。



(4) 出願手続

インターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を提出してください。

※出願締切日必着



(5) 入学試験

受験票は各自で印刷し、当日会場へご持参ください。



(6) 合否発表および入学手続

Webによる合否照会システムを利用することができます。

納入金は、合格発表日から入学手続締切日までに本学へ着金するように振り込んでください。



(7) 入 学

2. アドミッション・ポリシー

医療技術学研究科は、現代の高度なチーム医療の担い手として、視能矯正学、看護学、診療放射線学、臨床検査学、救急救護学、スポーツ健康科学、柔道整復学の各医療分野における優れた専門知識・技能・態度を有し、かつ教育・研究を自立して推進できる人材の育成を目指しています。

学部等における各医療分野の総合教育や専門的な学修を通じて、次のような資質を備えた入学者を求めています。

1. いたわりの心を有し倫理の重要性を認識している。
2. コミュニケーション能力に優れている。
3. 現代のチーム医療を担える基本的な知識・技能・態度を有している。
4. 医療分野における教育と問題解決への強い意欲を有している。

3. 募集人員および出願資格・要件

1. 募集人員

医療技術学研究科 看護学専攻（博士前期課程） * 修業年限2年

（看護学研究課程）

・研究者コース・・・・・・・・ 4名

（高度実践看護師課程）

・専門看護師（CNS）コース 精神看護・・・・・・・・ 3名

・診療看護師（NP）コース ・・・・・・・・・・・・ 3名

2. 出願資格・要件

次の各号のいずれかに該当する者、または次の各号のいずれかについて2025年3月31日までに該当する見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることとその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本研究科の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 ※1

※1 (7) に該当し、出願しようとする者については、事前に個別入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願が認められます。希望する者は、本学ホームページを参照してください。
<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/individual>

専門学校等を卒業した者は(7)に該当します

【出願要件】

研究者コース

- ・看護師・保健師・助産師のいずれかの免許を有する者
- ・専門学校等を卒業し、出願資格(7)で出願する者は3年以上の実務経験が望ましい

CNSコース・NPコース

- ①日本の看護師免許を有する者
- ②5年以上の看護職としての実践経験（専門分野での実務経験の内容を事前相談で確認する）

4. 事前相談・長期履修

1. 事前相談

出願を希望する方は、学外出身・学内出身を問わず、出願に先立ち必ず入学後の研究・教育について相談が必要です。

申込方法

以下の必要事項を明記の上、メールにて申し込んでください。

メールタイトル：「医療技術学研究科 事前相談希望」

①氏名（カナ） ②志望コース ③連絡先（電話番号）

メール： gakui@teikyo-u.ac.jp

2. 長期履修

長期履修とは、社会人等に配慮し、標準年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することです。

1. 修業年限（カッコ内は在学年限）

博士前期課程 3年（4年）

2. 学費

標準修業年限の総額を長期履修許可年限で除した額を1年間の学費とします。別途、年数分の保険料が必要です。

3. 申請時期および履修期間の変更

長期履修を希望する方は、出願時に申請をしてください。入学後の申請はできません。

なお、長期履修期間の変更は1回限り、1年間の短縮が可能です。

4. 申請方法

「長期履修申請書」に必要事項を記入してください。「申請理由」欄には長期履修を希望する具体的な理由を明記してください。

また、「事前相談」の際に、十分お打ち合わせの上、指導予定教員の意見ならびに承認印を得てください。「長期履修申請書」は出願時に提出してください。

5. 入学試験・出願書類

●入学試験

1. 日程

時期 区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
第Ⅱ期	出願開始日時	2025年 3月8日 (土)	2025年 3月13日(木)	2025年 3月19日(火)
	2025年2月10日(月) 9:00			
	出願締切日時			
	2025年2月21日(金) 16:30			

2. 試験場

帝京大学板橋キャンパス大学棟本館
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

3. 選抜方法（時間割および試験の内容）

入学者の選抜は、筆記試験（専門分野および外国語(英語)）、口述試験、研究計画書等の総合判定とする。

時間	試験内容
8:45 ~ 9:05	試験室入室時刻 ※9:05までに入室のこと。ただし、8:45までは入室できません。
9:15 ~ 9:30	受験上の注意
9:30 ~ 11:00	筆記試験 [専門分野および外国語(英語)] ※辞書持ち込み可
11:15 ~	口述試験

*筆記試験に持ち込むことができる辞書は、英和辞書および医学用語に関する英和辞書とする。ただし、電子式の辞書は持ち込み不可。

4. 受験上の注意

- ① 試験中は監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格となります。
- ② 不正行為者には退室を命じ、失格とします。
- ③ 試験場および試験室において、他の受験生に迷惑となるような行為を禁止します。
- ④ 受験票は試験室の外に出る際には、必ず携帯してください。
- ⑤ 試験に必要なものは、かばん等に入れて椅子の下に置いてください。
- ⑥ 机の上に置けるものは受験票・鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く）・英和辞書および医学用語に関する英和辞書（電子辞書除く）・時計（計時機能だけのもの）・眼鏡です。これ以外の所持品を置くことは認めません。アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ず設定を解除してください。
- ⑦ 筆記用具・英和辞書・腕時計等の貸借は一切禁止します。忘れずに持参してください。
- ⑧ 定規・コンパス・計算機等の補助具や電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類は使用できません。試験時間中にこれらを使用（机の上に置く等）したり、

身につけていることが発覚した場合、失格となります。

- ⑨ 携帯電話等の電子機器類は必ずアラームを解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。これらを時計として使用することはできません。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の電子機器類の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で保管する場合があります。
- ⑩ 口述試験中および口述試験控室等での待機時間においても携帯電話等の電子機器類は使用できません。携帯電話等の電子機器類は、電源を切ってかばん等に入れてください。これらの使用が発覚した場合は、失格となることもあります。
- ⑪ ハンカチ・ティッシュペーパー・ひざかけ・目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ⑫ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑬ 試験時間内の答案提出、退出は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも試験室以外での受験はできません。また、一時退室した場合の試験時間の延長は認めません。
- ⑭ 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、時計や携帯電話等の電子機器類の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音・周囲の工事音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑮ 口述試験の開始時刻は変更となることがありますので、当日の掲示または監督者の指示に従ってください。
- ⑯ 試験終了後、忘れ物がないか確認してから退室してください。
- ⑰ 受験票は合否の確認の際に必要となりますので、必ず持ち帰り、大切に保管してください。
- ⑱ 試験室はすべて禁煙です。

5. 遅刻の取扱い

試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。試験当日、天候不良や事故・地震等により公共交通機関に乱れが生じている場合でも、試験場に向かってください（その日のうちに必ず入学試験が行われるものと理解してください）。

なお、大幅な遅延が予想される場合（試験開始時刻より30分以上遅れそうな場合）は、出願先（P.6）に記載されている電話番号に連絡して指示を受けてください。

主要公共交通機関（バス・車の渋滞等は除く）の乱れにより、多数の受験生が試験開始時刻間に合わないと本学が判断した場合のみ、試験開始時刻を遅らせることがあります。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日までの体調管理については、十分に注意してください。

合格通知の勧誘にご注意ください

入学試験前日や当日、本学関係者を装い、駅前および路上での合格通知の電話・メール配信等の強制的な勧誘や、印刷物を配布している場合もありますが、本学とは一切関係ありません。

したがって事故が生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。

●出願書類

①入学願書	インターネット出願サイトで出願登録し、入学検定料を納入後、出力可能。 A4サイズの白紙へ印刷すること。
②成績証明書	最終学歴校の学校長等が作成したもの。 (2024年4月1日以降に発行されたもの) ※最終学歴校以外に、出願する専攻に関連する学校を卒業している場合は、その成績証明書も提出すること。
③卒業(見込)証明書	最終学歴校の学校長等が作成したもの。 (2024年4月1日以降に発行されたもの) ※最終学歴校以外に、出願する専攻に関連する学校を卒業している場合は、その卒業証明書も提出すること。
④学位取得(見込)証明書	出願資格(2)に該当する場合。 ※授与される見込の者については、授与後速やかに提出すること。
⑤国家資格免許証の写し	出願希望専攻に該当する国家資格免許証の写し(コピー)。 (取得見込者は、取得後写しを郵送) ※看護学専攻においては、看護師、保健師、助産師の免許のうち有する免許すべての写し(コピー)を提出すること。
⑥資格・免許の写し (スポーツ健康科学専攻のみ)	教員免許状、アスレティックトレーナー、健康運動指導士、健康運動実践指導者等の写し(コピー)。 ※教員免許状をすでに取得済みの者はすべての教員免許状の写し、または教員免許状授与証明書を必ず提出してください。
⑦志望理由書	所定の様式(Excel)。
⑧研究計画書	所定の様式(Word)。希望教育・研究領域等を記入すること。
⑨業績一覧表	所定の様式(Excel)。学会発表、学術論文、著書等がある場合、これまでの業績を記入し、業績を持たない場合は「なし」と記入すること。
⑩受験承諾書	所定の様式(Excel)(在職者であり、入学後も在職する予定である場合のみ)。
⑪長期履修申請書	所定の様式(Excel)(長期履修希望者のみ)。
⑫在職証明書 CNS・NPコースのみ	看護実践経験が5年以上あることが証明できること。

※ 所定の様式は、帝京大学ホームページ(<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/download>)より各自ダウンロードし、作成してください。

【注意】

- ①、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪については、A4サイズの白紙に印刷してください。
- 証明書と志願者の氏名の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類(戸籍抄本)を提出のこと。
- 外国語で作成されている書類には、必ず公的機関等発行の日本語の翻訳を添付すること。



帝京大学板橋キャンパス事務部教務課 大学院係

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL:03-3964-7051

<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

2024.11.7